

年々、暑さが増し、冬の雪国では異常な積雪がある昨今。住宅の窓も新築において、必要最小限の適量にする傾向があります。



### ◆近年の窓の傾向

最近の注文住宅の傾向としては、断熱性向上や夏の日射遮蔽、生活動線や隣家からの視線が考慮され、窓を少なく設ける傾向にあります。

建築基準法では、新築の場合の窓は「居室の床面積の7分の1以上の採光(窓)面積」が最低限必要、換気は20分の1以上の開口部が必要と定められていました。しかし、省エネ施策を進める国土交通省は、これを2022年に改正し、50ルクス以上の照度を保つ照明設備を設置すれば、採光(窓)面積は10分の1以上でいいと規定を緩和し、2023年4月から施行されています。そのため、建築基準法を満たした上で、必要な場所に適量(平均11~15箇所程度)を設ける「窓は少なく」が今の主流のようです。



### ◆窓の適切な数や配置

しかし、窓を大きく沢山とると、家の中が明るくなり、開放感が出ます。そして、空気の流れを作り、湿気や熱気を排出します。デザインとしても、窓の形や配置は、家の印象を大きく左右しますし、ポイントにもなります。まずは、通風と採光を考えてみるのがいいでしょう。次に、防犯の観点からプライバシーを守りましょう。また、密集地に家を建てる場合、窓が思った場所にとれないこともあります。その際には、環境に合わせて窓の性能を選ぶことが大切です。断熱性能の高い「Low-Eガラス」や「二重窓」は東西の朝日・西日対策にもなります。防音対策が必要な場合は、厚みのある窓ガラスを選ぶとよいでしょう。

大切なマイホーム、気持ちよく過ごせる空間にしたいですね。窓もたらず性能、見た目のデザイン、様々なバランスを考えて理想に近づけていきましょう。

## たのしいこどもLife

### ランドセルにレスキューセットを!

ランドセルのファスナーが付いたポケットには、どんなものを入れてありますか? 普段は使わないけれど、いざという時に役立つものを入れておくのが、おすすめです。

### ◆レスキューセットおすすめ5選

- ①マスクの予備(個包装のもの)
- ②割りばし  
給食の時にランチセットを各自で持っていく学校では、忘れた時のために入れておくことで安心です。担任の先生や給食室からも借りられます。
- ③ハンカチ・ティッシュの予備
- ④履き替え用の靴下  
雨の日には、学校に行くまでの間に靴下がぬれることもよくあります。履き替え用を持たせてやればいいのですが、うっかり忘れることもあるので入れておくことで安心です。
- ⑤レジ袋や、かさばらないエコバッグ  
帰りに急に荷物が増えた時や、ぬれた物などを持ち帰る時があると便利です。



### ◆大事なのは子供がわかっていること

レスキューセットの中身は一例なので、実情に合わせて工夫してくださいね。でも、いくらランドセルに入れていても、そのことを子供が知らなかったり、思い出さなかったり、どんな時に使うのかをわかっていなければ、ランドセルが重たくなるだけです。親が準備して「〇〇を入れていたからね。」と伝えるのではなく、「どんなものを入れておくと助かりそう?」など、子供と相談しながら決めてください。あるいは、困った経験をした後「じゃあ、次から困らないように、〇〇を入れておこうね。」というのでも良いと思います。失敗は成功のもとって、言いますから。



## 2026年4月号 | 特集: ほこり取り掃除入門



毎日掃除をしても、気が付けば家具の上にほこりが…。誤ったほこり取りをしていませんか? お掃除に余計な手間がかかっているかも。

### ◆ほこり掃除の要は静電気対策

リビングのテレビや居室のパソコンの周り、気が付けばほこりが溜まっていますか? 電化製品は、静電気の影響でほこりが集まりやすいため、掃除の要は静電気対策です。厄介な静電気も、正しい手順で掃除を行えば対策できますので、手順を踏まえてお掃除していきましょう。

### ◆ほこり掃除の手順

準備: 窓を開けて換気をします。次に、ほこりの元になりやすい布製品やソファなどから掃除機をかけていきましょう。

- ①表面のほこりを取り除きます。この時に必ず「乾いたもの」で除去するのを忘れないでください。いきなり濡れた雑巾でホコリを拭くと、とり残しが発生するので、掃除の手間を軽減する大事な工程です。ドライタイプのほこり除去シートか、布で行いましょう。
- ②水1リットルに対して5mlくらいの柔軟剤を入れて洗剤液を作り、その洗剤液で濡らした雑巾を、固くしぼって拭きましょう。電化製品ではない箇所には、スプレーボトルに入れて、噴霧してもOKです。柔軟剤には静電気防止効果のある成分が配合されているので、ほこりを寄せ付けにくくしてくれます。さらには、コーティング作用もあるので、手垢などの他の気になる汚れも予防してくれます。

ほこりのない状態を長持ちさせるためにも、部屋の換気はこまめに行って、定期的なお掃除を心がけましょう。

- ・会社名 有限会社 山口建築工業
- ・提供できるもの 新築・リフォーム工事(省エネ健康住宅が得意です) その他、解体工事などお家に関することは何でもお任せ!!
- ・モットー 人にやさしい健康住宅
- ・会社の場所 新潟県南魚沼市二日町88
- ・連絡先 電話 025-770-2369 Fax 025-770-0014
- ・ホームページ 山口建築工業 で検索!!

※山口建築工業では土地探し~敷地調査~プラン作成~お見積り~ お悩み相談まで無料です! お気軽にご相談下さい。

